

電源地域

情報ひろば



「電源地域情報ひろば」は、各市町村で開催されるイベント・伝統的なお祭りや、特産品などの情報をまとめて掲載するコーナーです。イベント・お祭りについては今回は7～9月の情報です。読者の皆様方で掲載のご希望がございましたら、電気のふるさと編集室までお知らせください。自薦、他薦を問わず受け付けています。なお、掲載費用が発生することはありません。（編集の都合上、掲載できない場合がございますことを予めご理解願います）

■地域振興部 振興業務課 電気のふるさと編集室
☎03-6372-7305 E-mail : furusato@dengen.or.jp

イベント おおままち 大間町〔青森県〕

地図 B

大間の町を満喫する ～日曜日はマグロだDAY

毎年マグロシーズンが本格化する9～10月の日曜日に開催されているイベントです。

イベントのメインは大間マグロの解体ライブショーとマグロの即売会です。解体ライブショーはマグロの説明はもちろん、観客と話しながら明るい雰囲気で行われます。時には夫婦で来ている方が指名され、ケーキ入刀ならぬマグロ入刀が行われ、会場が一体となって盛り上がります。

また、マグロの他に大間の特産品の販売もあります。

【開催日】9～10月の日曜日

【開催場所】大間港旧冷蔵庫特設会場（キュウレイ）

【問合せ先】日曜日はマグロだDAY実行委員会 ☎0175-37-2718

【URL】<http://oma-wide.net/>



マグロ入刀の様子

イベント かみしほろちょう 上士幌町〔北海道〕

地図 A

熱気球が彩る北の大空

～第41回北海道バルーンフェスティバル

1974（昭和49）年に国内初の熱気球による競技会が行われた「熱気球のふるさと上士幌」で、毎年夏に開催される町の一大イベントです。

爽やかな夏の北海道の澄みきった真つ青な大空、限りなく広がる緑と黄金の穂波がうねる十勝でのフライトを楽しみに、全国から約30機もの熱気球が参加しますが、特にメイン会場の航空公園からの一斉離陸は圧巻で、多くの観客の目を楽しませます。

【開催日】8月8日（金）～10日（日） 【開催場所】上士幌町航空公園他

【問合せ先】上士幌町商工観光課 ☎01564-2-2111

【URL】<http://www.kamishihoro.jp>



夏の緑色の大地を彩る数多くの熱気球

イベント かざまうらむら 風間浦村〔青森県〕

地図 D

夜の散歩と足湯体験 ～漁火ウォーク

地元のガイドと一緒に幻の大間鉄道アーチ橋や井上靖文学碑等、下風呂温泉の名所を巡り、最後に津軽海峡の幻想的な漁り火を眺める約1時間の夜の散歩会です。

漁り火だけでなく、大間・戸井・尻屋のトライアングル灯台や、澄んだ夜空を彩る北極星などの眺めも楽しめます。

また、親切丁寧で地元でしか聞けない話を織りまぜ、方言を存分に使いながら楽しく説明してくれるガイドぶりも楽しみのひとつです。

【開催日】7～10月 【開催場所】海峡いさり火公園他

【問合せ先】風間浦村観光協会 ☎0175-35-2010

【URL】<http://www.shimohuro.com>



北極星を探す参加者たち

イベント さいむら 佐井村〔青森県〕

地図 C

江戸時代から300年以上の歴史

～^{やねのもり}箭根森八幡宮例祭典

江戸時代の元禄9（1696）年に始まったとされ、村人の生活の平安に思いを込めながら、その歴史を今に伝える佐井村最大の行事です。

京都祇園の流れをくむ由緒ある祭典は世代を越えて村民が一緒になって参加し、3日間にわたって開かれます。

豪華絢爛な神輿や神楽、山車の長い行列が祭囃子を秋風に乘せて村を練り歩きます。

【開催日】9月14日（日）～16日（火） 【開催場所】佐井村大佐井・古佐井地区一円

【問合せ先】佐井村観光協会 ☎0175-38-4515

【URL】<http://saikanko.sakura.ne.jp>



祭りを盛り上げる山車

特産品 ^{もがみまち} 最上町 (山形県)

地図 F

特産の「最上赤にんにく」を使って小学生が考案した焼肉のたれ

最上町の特産は「最上赤にんにく」。この赤にんにくを使い、町立赤倉小の児童が考案した焼肉のたれが商品化されています。この3月から町内のスーパーなどで販売を開始しました。商品化されたのは5年・荒木怜君(11)が考案した「自家製秘伝たれ」。昨年夏に同校で開かれた焼肉のたれコンテストで最優秀に輝いたもので、審査員の評価は「最上赤にんにくの風味がよく効いている」というものでした。それを町内の「最上赤にんにく」の生産業者と食品加工業者が商品化しました。その名は「最上赤 焼肉秘伝」。容量200グラムに瓶詰めされ、新庄市や最上町内のスーパーなどで販売されています。1本515円で、売り上げの一部は赤倉小に還元されます。同校では、地域の特産をどう生かすかを子どもたちに考えさせており、小学生版の「産学連携」が生んだ特産品といえます。

【問合せ先】最上町産業振興センター ☎0233-43-2340



イベント ^{おながわちょう} 女川町 (宮城県)

地図 E

復興と秋を感じる
～おながわ秋刀魚収穫祭2014

女川は全国でも有数のサンマの水揚げ港として知られていますが、その女川が自慢のサンマを主役にサンマと消費者への感謝を込めて開催してきたのが、「おながわ秋刀魚収穫祭」です。

現在、震災からの復興途上にある女川ですが、サンマの炭火焼きとすり身汁の無料サービス、各種ステージ、特産品の販売や各種体験コーナーなど、女川の旬と熱気を感じ取ることができます。

【開催日】(前夜祭)9月20日(土)、(収穫祭)21日(日)

【開催場所】調整中

【問合せ先】女川町観光協会 ☎0225-54-4328

【URL】http://www.onagawa.org



サンマの炭火焼き

イベント ^{かしわざき} 柏崎市 (新潟県)

地図 H

柏崎の街中に鳴子が鳴り響く
～どんGALA!祭り

「よさこい鳴子踊りで柏崎市中心商店街の活性化を図り、観光交流人口の拡大に寄与する」ことを目的として、1999(平成11)年に誕生したイベントです。

「楽曲中に民謡が含まれ、鳴子を鳴らしながら前に進む振付である」ことだけが基本ルールであり、毎年多くのチームが演舞・表現等に工夫を凝らして参加しており、開催中は街中に鳴子が鳴り響きます。

【開催日】7月19日(土)、20日(日) 【開催場所】駅通通り、ニコニコ通り他

【問合せ先】どんGALA!祭り実行委員会 ☎0257-23-1503

【URL】http://www.dongala.jp



熱く踊る踊り子たち

イベント ^{ななか} 那珂市 (茨城県)

地図 G

満開のひまわりを楽しむ
～なかひまわりフェスティバル

「なかひまわりフェスティバル」は那珂市の代表的イベントのひとつです。

那珂市の花にもなっている「ひまわり」を基調としたこのイベントの見どころは、ひまわり畑です。

約4haの畑に約25万本のひまわりが咲き、見晴らし台から見た一面の花々の光景は見事です。

また、イベント会場ではコンサート、キャラクターショーなど各種ステージイベントや花火大会などが行われ、1日楽しむことができます。

【開催日】8月30日(土)

【開催場所】那珂総合公園

【問合せ先】那珂市観光協会(那珂市産業部商工観光課内) ☎029-298-1111

【URL】http://www.naka-kanko.jp



見渡すかぎりのひまわり畑

イベント ^{しかまち} 志賀町 (石川県)

地図 J

夏の志賀が燃える
～第25回西能登やっちゃ祭り

「西能登やっちゃ祭り」は夏の志賀の一大イベントです。

「やっちゃ」とは、嫁入りを祝う宴で唄われてきたはやし文句(しやさか)で、弥栄(ねぎらう、栄える等)の意味を持ちます。

会場では、町内の伝統芸能である獅子舞や太鼓演奏をはじめ、歌謡ショーが行われる他、祭りの最後には花火大会が行われ、打ち上げ花火の鮮やかな色が川面を染め、真夏の夜空を彩ります。

【開催日】7月27日(日)

【開催場所】志賀町柴木総合公園

【問合せ先】志賀町商工観光課 ☎0767-32-1111

【URL】http://shikakankounavi.jp



伝統芸能(矢駄「やだ」地区 獅子舞)

イベント ^{うおめま} 魚沼市 (新潟県)

地図 I

真夏に巨大な雪山が出現
～うおめま夏の雪まつり

真夏の奥只見・銀山平に数万トン規模の雪で作られた巨大な雪山が出現し、暑さが吹き飛ばす楽しいイベントです。

雪を使った盛りだくさんのゲームの他、付近の山・湖を使った催しも数多く開かれます。

また、魚沼の美味を集めたコーナーや夏休みの自由研究に役立つブースもあり、一日中家族で楽しむことができます。

夏休み最初の思い出に、冷たい雪の感触を存分に体験してみたいかたがでしょうか。

【開催日】7月26日(土)、27日(日)

【開催場所】銀山平キャンプ場特設会場

【問合せ先】うおめま夏の雪まつり実行委員会(魚沼市商工観光課内) ☎025-792-9754

【URL】http://www.yunotani.com



巨大な雪山で遊ぶ子どもたち

イベント しまだ 島田市 (静岡県)

地図 L

地域の歴史・技術を伝承 ～第57回島田髷まつり

子供から大人まで幅広い年代の女性が、伝統的な髪型である島田髷を結び、揃いの浴衣を着て奉納踊りを披露するイベントです。

髷娘達が市内各所で手踊りを披露しながら練り歩く髷道中では、「島田小唄」や「島田囃子」など4曲が披露されます。また、島田髷の考案者と伝えられている島田出身の遊女、「虎御前」の菩提寺である鵜田寺では、護摩焚供養祭と日本髪^{まげ}の結上げ文化に対する感謝祭を執り行います。

【開催日】9月21日(日) 【開催場所】本通り近辺、大井神社、鵜田寺
【問合せ先】島田市観光協会 ☎0547-46-2844
【URL】<http://www.shimada-ta.jp>



大井神社で手踊りを披露する髷娘たち

イベント たかはまちよう 高浜町 (福井県)

地図 K

古き良き風情を楽しむ ～和田de路地祭

高浜町和田地区の路地と民宿を舞台に花・アート・食で楽しむイベントです。

和田地区には現在でも数多くの建物・中庭・板塀・生垣など、かつて日本一といわれた民宿群としての風情が手つかずのまま残っています。

そんな和田を再発見しようと民宿ギャラリー、民宿カフェ・屋台、隣人祭「長街宴」など様々なイベントを和田地区の住民や町内外のアーティスト、大学生等が協力して開催します。

【開催日】9月14日(日)、15日(月・祝)
【開催場所】高浜町和田地区
【問合せ先】和田de路地祭実行委員会(高浜町まちづくり課内) ☎0770-72-7705
【URL】<http://blog.livedoor.jp/wadaroji/>



民宿ギャラリー

特産品 こものちよう 菰野町 (三重県)

地図 N

町名由来の植物「マコモ」で町おこし

マコモはイネ科の多年草で、日本では「古事記」や「日本書紀」に登場し、稲作が伝来するまでは主食にされた古からの穀物です。菰野町では商工会を中心に、町名の由来といわれるマコモの特産品開発に取り組んでいます。マコモに黒穂菌が付き、茎が肥大しマコモタケとなります。9月末から11月初旬に収穫され、シャキシャキとした独特の食感とほのかな甘みがあります。このマコモタケは、古くから中華料理の高級食材として扱われていましたが、菰野町では湯の山温泉街などの宿泊施設や町内飲食店でいろいろな料理を楽しんでいただくことができます。また、商工会でマコモ葉の成分を調べたところ、βカロチンやビタミンAが豊富に含まれることがわかり、パウダーにして麺やスイーツに活用した商品が、年間を通じて道の駅「ふるさと館」等のお土産コーナーでお買い求めいただくことができます。

【問合せ先】菰野町商工会 ☎059-393-1050



特産品 おまえざき 御前崎市 (静岡県)

地図 M

新名物「夢咲牛ハヤシライス」が登場

『遠州夢咲牛』は高い品質で知られる黒毛和牛。平成12年にJA遠州夢咲牛肉委員会が、地元で生産されている牛肉の良さを知ってもらうために、立ち上げたブランドです。『遠州夢咲牛』は脂が良質で、肉質がとてよわらかく、コクがあって深みのある味わいが特徴です。また、第7回全国和牛能力共進会での『内閣総理大臣賞』受賞や、近畿東海北陸連合牛肉共進会や、静岡県畜産共進会の肉牛の部において『内閣総理大臣賞』を受賞するなど、国内で常に高い評価を得ています。御前崎市では、この『遠州夢咲牛』を使った新ご当地メニューの開発に取り組み、平成26年2月に『遠州御前崎 夢咲牛ハヤシライス』が完成しました。このハヤシライスの定義は、『遠州夢咲牛』の肉の塊を乗せること、御前崎産の野菜を積極的に使用すること、ソースは店ごとのオリジナルであること、ご飯とセットで提供することです。市内9店舗で、その味が楽しめます。

【問合せ先】御前崎市農林水産課 ☎0537-85-1125



イベント おおさきかみしまちよう 大崎上島町 (広島県)

地図 P

伝統の海の祭典 ～ひがしの住吉祭

大阪住吉大社の流れをくみ、約200年前から続く祭りで毎年8月13日に開催されます。

豪快な海の祭典、権伝馬競漕が行われ、夜には海岸線に提灯が灯り、御本船の紅提灯が夜の海に映り、その光景はまるで水軍凱旋を祝うような華やかさです。

町内各地区から出る権伝馬舟は造りも工夫され、水夫・舵取りを選び抜き、太鼓の打ち方まで技術を競い合い、最後に豪快な花火が夜空を彩ります。

【開催日】8月13日(水) 【開催場所】東野地区、白水港周辺
【問合せ先】大崎上島町観光協会(大崎上島町産業観光課内) ☎0846-65-3123
【URL】<http://www.osakikamijima-kanko.jp>



豪快な権伝馬競漕

特産品 みさとちよう 美郷町 (島根県)

地図 O

高級食材として特産化した「おおち山くじら」

「獣害」は、中山間地域にとって大きな問題となっています。美郷町でも数多くのイノシシが生息しており、駆除されていますが、天然の自然薯や樫の実などを食べて育ったイノシシの肉質は歯ごたえが良く、めったに味わえない名物として地元の人に愛されています。その一方、イノシシの肉は処理が難しく、市場に出すことが困難とされていました。しかし、平成11年に、独自の処理方法で臭みを排除し、脂がのっている冬場はもちろん、夏場でもヘルシーにおいしく食べることができるようになりました。今では「おおち山くじら」のブランド名のもと、高級食材として人気の特産品となっています。「駆除イノシシの特産化」にとどまらず、地域住民が資源化を通じて過疎と少子高齢化の問題を考え、中山間地域ならではの、まちづくりをしていくための「地域ブランド・おおち山くじら」を目指しています。

【問合せ先】美郷町産業振興課 ☎0855-75-1214



特産品 ^{おおす} 大洲市 (愛媛県)

地図 R

伊予の小京都大洲の伝統名菓「志ぐれ」

「志ぐれ」は愛媛県大洲市の郷土菓子で、古くは江戸時代中期、大洲藩江戸屋敷内の秘法菓子と伝えられています。北海道産の小豆と米粉、餅粉を原材料に使用し、セイロで蒸し揚げた芋物菓子で、独特のもちもちした食感と香り豊かな小豆の風味が特徴です。



市を代表する特産品「大洲ええモンセレクション」の認定を受けた(有)富永松栄堂、山栄堂、菓子処氣晴をはじめ、市内十数店舗の和菓子店で製造販売されており、比較的味が濃く風味豊かなものや、あっさりめの後味のよいものなど、お店によって風味や食感は様々。食べ比べればそれぞれの違いを楽しむことができます。

お買い求めは各和菓子店をはじめ、大洲まちの駅あさもや、松山空港売店、四国キヨスク (JR予讃線の松山～卯之町間の各駅)、いよてつ高島屋、松山三越など。ネット販売「大洲特産品広場」でも。

【問合せ先】大洲市産業振興課 ☎0893-24-2111 まちの駅あさもや ☎0893-24-7011

イベント ^{あなん} 阿南市 (徳島県)

地図 Q

光と踊りの競演
～阿南の夏まつり2014

阿南の夏の風物詩ともなっている夏の大イベントです。

メイン会場の特設ステージは数多くのLEDが点灯し、まち全体も光に包まれ、幻想的な雰囲気が演出されます。



LEDで創られた「ギャラクシードーム」

メイン会場では、さまざまなステージイベントや市内外の有名連や企業連による阿波踊り競演も行われ、一層、阿南の夏を熱くします。

そして、最後日には花火大会が行われ、色とりどりの花火が打ち上げられ、踊り手・観光客が一体となって、さらなる盛り上がりを見せ、お祭りムードも最高潮に達します。

【開催日】7月25日(金)～27日(日) 【開催場所】阿南市役所周辺

【問合せ先】阿南市商工観光労政課 ☎0884-22-3290

【URL】<http://www.anan-kankou.jp>

イベント ^{げんかいちょう} 玄海町 (佐賀県)

地図 T

観光と物産も楽しめる
～玄海町花火大会

物産まつりも同時開催される玄海町の夏最大のイベントです。

イベントはまず、お昼、物産まつりからスタートします。鯛の浜焼き、佐賀牛バーベキューが楽しめ、大ソーメン流しも行われる「玄海うまかもん市」、特産品大抽選会、アジのつかみ取り大会など、催しが続きます。

夕方からはサンセットライブが開催され、イベントの最後は観客の頭上に光り轟く花火。仮屋湾をバックに打ち上げられる尺玉や特殊効果花火が観客を楽しませます。

【開催日】7月27日(日)

【開催場所】いこいの広場(玄海町大字新田)

【問合せ先】玄海町地域振興会 ☎0955-51-3007

【URL】<http://town.genkai.saga.jp>



怒涛の花火

イベント ^{いかたちょう} 伊方町 (愛媛県)

地図 S

夏の1日を楽しむ
～第29回瀬戸の花嫁まつり

瀬戸の花嫁まつりは毎年8月に開催される伊方町の夏の一大イベントです。

イベントは午前から夜にかけて行われ、和牛のバーベキュー、小学生による相撲大会、魚のつかみ取りや一般公募等で集まった方によるブライダルショーなど、数多くの催しが行われます。

そして、祭りの最後を飾る花火大会では花火が海を美しく照らし、多くの観光客がその光景に見入ります。

【開催日】8月3日(日) 【開催場所】須賀公園(伊方町三机地区)他

【問合せ先】伊方町瀬戸総合支所 ☎0894-52-0111

【URL】<http://town.ikata.ehime.jp>



華やかなブライダルショーの様子

イベント うるま市 (沖縄県)

地図 V

伝統芸能を楽しむ
～第9回うるま市エイサーまつり

エイサーは沖縄でお盆の時期に踊られる伝統芸能です。祖先の霊を供養するとともに、無病息災・家内安全を願ってエイサーを踊ります。

うるま市は平成17(2005)年に2市2町が合併して発足しましたが、旧市町それぞれがエイサーが盛んなため、「うるま市エイサーまつり」としてスタートしました。

豊かな音色の三線や美しい舞い、勇ましい太鼓が、うるまの空を響かせ、多くの観覧者の心を打ちます。

【開催日】8月22日(金)～24日(日) ※8月22日は前夜祭

【開催場所】(前夜祭)うるま市役所本庁舎横道路、(本祭)調整中

【問合せ先】うるま市商工観光課 ☎098-965-5634

【URL】<http://www.city.uruma.lg.jp>



迫力あるエイサーの舞い

特産品 ^{さつませんだい} 薩摩川内市 (鹿児島県)

地図 U

夏用の冷やし麺も登場した「キビナゴラーメン」

代表的な特産品であるキビナゴを使い、薩摩川内市と市観光物産協会、地元飲食店が開発して人気となっている「キビナゴラーメン」ですが、今年から夏用の冷やし麺も味わえることになりました。キビナゴペースト入りのソースを麺に絡め、黒ごま入りのつけだれで食べます。このキビナゴペーストは、塩漬けにして蒸したキビナゴを、オリーブ油に漬け込んで作るものです。アンチョビに似たペーストの風味をマヨネーズでまろやかにしています。つけだれは、黒ごまと豆乳ですっきりとなっており、その配合は各店共通。隠し味と具材で、それぞれのお店の個性を競っています。暑い夏にぴったりの、この冷やし麺は、5月1日～9月30日、市内6店舗で味わうことができ、期間中、1万食の販売を目指しています。

【問合せ先】市観光物産協会 ☎0996-25-4700

